



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 日本プラスト株式会社 上場取引所 東
コード番号 7291 URL <https://www.n-plast.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 時田 孝志
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 青木 智彦 TEL 0544-58-9080
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（動画配信を予定しております）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	29,658	1.3	86	△87.3	△14	—	△154	—
2026年3月期第1四半期	29,292	△0.5	679	70.0	451	△28.5	520	18.1

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 670百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 △1,204百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△8.21	—
2026年3月期第1四半期	27.48	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	85,719	37,753	44.0
2026年3月期	85,450	37,503	43.9

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 37,753百万円 2026年3月期 37,503百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		12.50	—	12.50	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	118,000	2.7	2,400	△9.4	2,000	△20.0	1,600	△20.5	84.75

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	19,410,000株	2026年3月期	19,410,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	608,560株	2026年3月期	531,060株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	18,840,190株	2026年3月期1Q	18,932,424株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、中国市場における日系自動車メーカーの販売苦戦や米国の関税措置による影響に加え、中東情勢の緊迫化等の地政学リスクが継続しました。さらに、主要顧客である自動車メーカー各社の抜本的な戦略見直し等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における売上高は、中国・東南アジアでの減産を日本・北米での既存車種の増産影響等でカバーし、前年同期比1.3%増の29,658百万円と概ね前年同期並みの水準となりました。損益面では、米国の関税措置影響によるコスト増加に加え、賃金上昇等により営業利益は、前年同期比87.3%減の86百万円、経常損失は、14百万円（前年同期は451百万円の経常利益）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は、154百万円（前年同期は520百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

国内の売上高は、既存車種の増産及び販売価格改定等により10,916百万円と前年同期に比べ663百万円（6.5%）の増収となりました。セグメント利益は、賃金上昇はあったものの、増収影響及び合理化による収益改善等により336百万円と前年同期に比べ288百万円（600.6%）の増益となりました。

② 北米

北米の売上高は、金型売上減少等の減収要因を、既存車種の増産及びHODハンドルの増加に加え、為替影響等の増収要因でカバーし、前年同期に比べ1百万円（0.0%）増の16,008百万円と概ね前年同期並みの水準となりました。セグメント損失は、増収影響及び合理化はあったものの、金型売上減少による減収及び米国の関税措置影響によるコスト増加に加え、賃金上昇等により134百万円（前年同期は551百万円のセグメント利益）となりました。

なお、前期の未合意分を含めた関税コストの回収（販売価格転嫁）については、第1四半期で大きな進展はありませんでしたが、引き続き調整を進めてまいります。

③ 中国

中国の売上高は、日系自動車メーカーの販売苦戦の影響等により2,005百万円と前年同期に比べ157百万円（△7.3%）の減収となりました。セグメント損失は、合理化はあったものの、減収影響及び人員体制の見直しに伴う費用計上に加え、想定以上の減産による生産効率の悪化等により280百万円（前年同期は148百万円のセグメント損失）となりました。

④ 東南アジア

東南アジアの売上高は、得意先の減産影響等により727百万円と前年同期に比べ141百万円（△16.3%）の減収となりました。セグメント利益は、合理化はあったものの、減収影響等により126百万円と前年同期に比べ24百万円（△16.4%）の減益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、85,719百万円となり、前連結会計年度末に比べ268百万円増加しました。これは流動資産のその他に含まれる前払金の増加378百万円、投資有価証券の増加299百万円及び製品の減少229百万円が主な要因であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、47,966百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加しました。これは流動負債のその他に含まれる前受収益の増加2,665百万円及び未払費用の増加1,723百万円、短期借入金の減少1,092百万円、支払手形及び買掛金の減少1,046百万円、賞与引当金の減少1,031百万円及び長期借入金の減少648百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、37,753百万円となり、前連結会計年度末に比べ249百万円増加しました。これは為替換算調整勘定の増加636百万円、利益剰余金の減少539百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点においては2026年5月8日に公表の業績予想値より変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,855	13,855
受取手形及び売掛金	17,559	17,636
製品	1,605	1,375
仕掛品	1,115	1,078
原材料及び貯蔵品	12,566	12,596
その他	3,555	3,775
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	50,254	50,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,146	9,255
機械装置及び運搬具（純額）	8,997	8,889
工具、器具及び備品（純額）	3,221	3,376
土地	3,610	3,619
その他（純額）	3,431	3,420
有形固定資産合計	28,407	28,561
無形固定資産		
その他	435	461
無形固定資産合計	435	461
投資その他の資産		
投資有価証券	3,959	4,259
繰延税金資産	92	84
その他	2,308	2,047
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	6,352	6,382
固定資産合計	35,196	35,404
資産合計	85,450	85,719

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,834	9,788
短期借入金	17,025	15,933
1年内返済予定の長期借入金	3,064	2,936
未払法人税等	100	141
賞与引当金	1,409	377
役員賞与引当金	30	9
製品保証引当金	174	150
その他	5,304	9,227
流動負債合計	37,945	38,564
固定負債		
長期借入金	5,469	4,820
繰延税金負債	1,722	1,819
退職給付に係る負債	1,785	1,756
役員株式給付引当金	108	114
製品保証引当金	67	68
その他	847	821
固定負債合計	10,001	9,401
負債合計	47,946	47,966
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	5,213	5,213
利益剰余金	20,252	19,712
自己株式	△249	△285
株主資本合計	28,423	27,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,048	2,257
為替換算調整勘定	6,428	7,064
退職給付に係る調整累計額	603	584
その他の包括利益累計額合計	9,080	9,905
純資産合計	37,503	37,753
負債純資産合計	85,450	85,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	29,292	29,658
売上原価	26,383	27,148
売上総利益	2,908	2,509
販売費及び一般管理費	2,229	2,423
営業利益	679	86
営業外収益		
受取利息	23	6
受取配当金	43	43
投資不動産賃貸料	16	16
持分法による投資利益	1	1
固定資産売却益	32	2
償却債権取立益	—	48
その他	19	20
営業外収益合計	136	140
営業外費用		
支払利息	215	188
為替差損	133	5
その他	15	47
営業外費用合計	364	241
経常利益又は経常損失(△)	451	△14
特別利益		
投資有価証券売却益	109	—
特別利益合計	109	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	560	△14
法人税等	40	140
四半期純利益又は四半期純損失(△)	520	△154
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	520	△154

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	520	△154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55	208
為替換算調整勘定	△1,664	636
退職給付に係る調整額	△4	△19
その他の包括利益合計	△1,724	825
四半期包括利益	△1,204	670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,204	670

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	10,252	16,006	2,163	869	29,292
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,080	2	180	2,448	3,711
計	11,333	16,009	2,343	3,317	33,003
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	48	551	△148	150	601

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	601
セグメント間取引消去	76
その他の調整	1
四半期連結損益計算書の営業利益	679

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	10,916	16,008	2,005	727	29,658
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,126	10	219	2,622	3,979
計	12,042	16,019	2,225	3,350	33,637
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	336	△134	△280	126	47

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	47
セグメント間取引消去	39
その他の調整	0
四半期連結損益計算書の営業利益	86

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,135百万円	1,150百万円